

## 江戸時代 4 産業の発達と元禄文化

### <都市と交通の発達>

- 三都 ① \_\_\_\_\_ は中心地として栄えました。
- ・江戸 ② \_\_\_\_\_ と呼ばれ、人口も 100 万人をこえていました。
- ・大阪 ③ \_\_\_\_\_ と呼ばれ、年貢米などを保管する④ \_\_\_\_\_ がありました。

- ・商工業者の同業者組合を⑤ \_\_\_\_\_ といいます。
- ・都市では⑥ \_\_\_\_\_ が銀行のような役割をしていました。

### (交通)

- ・陸上交通では⑦ \_\_\_\_\_ が定められました。

東海道 中山道 甲州街道 日光街道 奥州街道

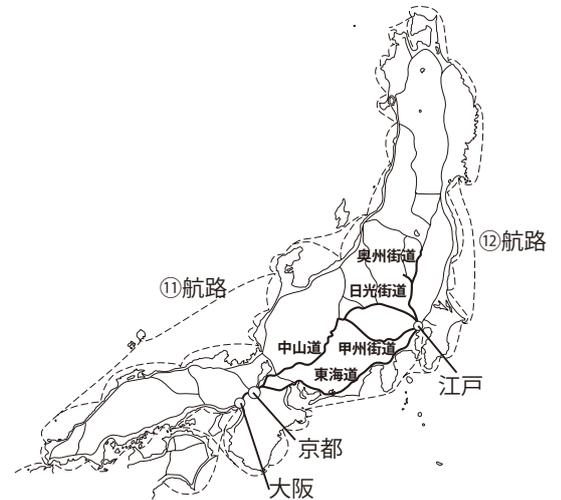
↑地図で確認

- ⑦ には宿場しゆくばや一里塚いちりづかがおかれ、⑧ をもうけ、通行手形つうこうてがたなしでは通れないようになっていました。

- ・水上交通では⑨ \_\_\_\_\_ や⑩ が整備されました。

⑪ \_\_\_\_\_ 航路～新潟方面から北九州、広島、瀬戸内海経由で大阪へ。

⑫ \_\_\_\_\_ 航路～新潟方面から青森、津軽海峡つがるかいきょう、仙台・水戸経由で江戸へ。



- ・手紙などの文書の通信には⑬ \_\_\_\_\_ が使われました。

### <農民の生活>

(農作業の道具)

- ① \_\_\_\_\_ で耕す。② \_\_\_\_\_ で脱穀。③ \_\_\_\_\_ でもみをふるいわけ米を選別。

①



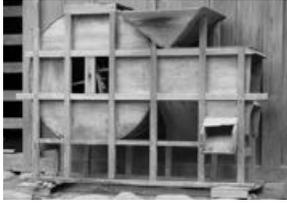
②



③



実とからを吹き分ける<sup>とう</sup>唐みが使われるようになりました。



肥料に ④ \_\_\_\_\_ (なたねのしぼりかす) や \_\_\_\_\_ (乾燥<sup>かんそう</sup>させた いわし<sup>ひりょう</sup>肥料) を用いるようになりました。

18世紀になると、農民は野菜や菜種<sup>なたね</sup>などの⑥ \_\_\_\_\_ を生産しました。

漁業—⑦ \_\_\_\_\_ などで地引き網<sup>あみ</sup>がさかんになり漁業が発達しました。

### <産業の発達>

・ 18世紀になると、問屋商人<sup>とんや</sup>が原料や器具を農民に前貸しし、製品を買い上げるようになり、絹織物業<sup>きぬおりものぎょう</sup>や綿織物業<sup>めんおりものぎょう</sup>を中心に19世紀にかけて発達

→① \_\_\_\_\_ 工業

・ 19世紀になると、農村や町などから労働者を工場に集めて、分業による手工業生産<sup>しゅこうぎょうせいさん</sup>を行うようになりました。(大阪周辺<sup>おわり</sup>や尾張(愛知県)の綿織物業、桐生(群馬県)<sup>あしかが</sup>・足利(栃木県)の絹織物業、川口(埼玉県)の鑄物業<sup>いものぎょう</sup>など)

→ ② \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ 工業)

### <元禄文化>

① \_\_\_\_\_ 文化は17世紀末から18世紀はじめの5代将軍綱吉<sup>つなよし</sup>のころに栄えた文化です。

\*② \_\_\_\_\_ や商人の文化 大阪や京都などの③ \_\_\_\_\_ でさかん

### 文学

・ ④ \_\_\_\_\_ は日本永代蔵<sup>にっぽんえいたいぐら</sup>や世間胸算用<sup>せけんむねさんよう</sup>などの⑤ \_\_\_\_\_ と呼ばれる小説を書きました。

・ ⑥ \_\_\_\_\_ は国姓爺合戦<sup>こくせんやかっせん</sup>や曾根崎心中<sup>そねざきしんじゅう</sup>などの⑦ \_\_\_\_\_ (人形劇、三味線<sup>しゃみせん</sup>で語る) や歌舞伎<sup>かぶき</sup>の脚本<sup>きゃくほん</sup>を書きました。

・ 俳諧<sup>はいかい</sup> ⑧ \_\_\_\_\_ は各地を旅して、⑨ \_\_\_\_\_ を書きました。

### 美術

・ ⑩ \_\_\_\_\_ ～浮世絵 「見返り美人」

・ ⑪ \_\_\_\_\_ ～装飾画 「風神雷神図<sup>ふうじんらいじんず</sup>」

解 答

---

- \* 資料や写真、地図などを確認しながら答えあわせをしましょう。
- \* 出来るだけ漢字で書けるようにしましょう。
- \* 表記法などは、使用している教科書やテキストにあわせるようにしてください。

<都市と交通の発達>

- ① 江戸、大阪、京都 ② 将軍のおひざもと ③ 天下の台所 ④ 蔵屋敷
- ⑤ 株仲間 ⑥ 両替商
- ⑦ 五街道 ⑧ 関所 ⑨、⑩ 菱垣廻船、樽廻船 ⑪ 西まわり ⑫ 東まわり
- ⑬ 飛脚

<農民の生活>

- ① 備中ぐわ ② 千歯こき ③ 千石どおし ④ 油かす ⑤ ほしか
- ⑥ 商品作物 ⑦ 九十九里浜

<産業の発達>

- ① 問屋制家内 ② マニュファクチュア (工場制手工業)

<元禄文化>

- ① 元禄 ② 町人 ③ 上方 ④ 井原西鶴 ⑤ 浮世草子 ⑥ 近松門左衛門
- ⑦ 浄瑠璃 ⑧ 松尾芭蕉 ⑨ 奥の細道 ⑩ 菱川師宣 ⑪ 俵屋宗達